

会 議 記 録			
会議の名称	環境市民厚生常任委員会		会議場所 第1委員会室 担当職員 上西
日 時	令和8年2月9日（木曜日）	開 議	午後 5 時 50 分
		閉 議	午後 6 時 08 分
出席委員	◎大石 ○平本 大西 富谷 大塚 木村 土岐 西口		
理事者 出席者			
事務局	上西主査		
傍聴者	市民 0名	報道関係者 0名	議員 0名

会 議 の 概 要

1 正副委員長の互選について

<土岐委員長>

ただ今から開議する。事務局から説明願う。

<事務局主査>

（日程・選出順序説明）

<土岐委員長>

先例・申合せを尊重し、委員長を辞任する。

<木村副委員長>

辞任を許可することに異議はないか。

（異議なし）

<木村副委員長>

異議なしと認め、委員長の辞任を許可する。

〔土岐委員は委員席へ移動〕

<木村副委員長>

これより委員長の互選を行う。選挙の方法については、会議規則第126条の規定に基づき、投票又は指名推選とする。どちらの方法で行うか意見はあるか。

<大塚委員>

指名推選で。

<木村副委員長>

指名推選により行うことに異議はないか。

（異議なし）

<木村副委員長>

異議なしと認め、選挙の方法は指名推選とする。それでは、私から指名したいと思うが、これに異議はないか。

(異議なし)

<木村副委員長>

異議なしと認め、大石委員を委員長に指名する。この指名に異議はないか。

(異議なし)

<木村副委員長>

異議なしと認め、大石委員が委員長に当選された。

[大石委員長 委員長席に移動、就任あいさつ]

<木村副委員長>

次に、先例・申合せを尊重し、副委員長を辞任する。

<大石委員長>

ただ今、副委員長から辞任の申し出があった。辞任を許可することに異議はないか。

(異議なし)

<大石委員長>

異議なしと認め、副委員長の辞任を許可する。

[木村委員は委員席へ移動]

<大石委員長>

これより副委員長の互選を行う。選挙の方法は、投票又は指名推選による。どちらの方法で行うか、意見はあるか。

<大塚委員>

指名推選で。

<大石委員長>

指名推選により行うことに異議はないか。

(異議なし)

<大石委員長>

異議なしと認め、選挙の方法は指名推選とする。それでは、私から指名したいと思うが、これに異議はないか。

(異議なし)

<大石委員長>

異議なしと認め、平本委員を副委員長に指名する。この指名に異議はないか。

(異議なし)

<大石委員長>

異議なしと認め、よって平本委員が副委員長に当選された。

[平本副委員長 副委員長席に移動、就任あいさつ]

2 審議会委員等の選出について

(1) 国民健康保険南丹病院組合議会議員(2名)

<事務局主査>

国民健康保険南丹病院組合議会議員については、定数が3人で、そのうち1

人が議長であり、当委員会からは2人を選出している。現在は、土岐委員と木村委員にお世話になっている。任期は在職期間中とされているが、どのように取り扱うか協議願いたい。

<大石委員長>

どのように取り扱うか。

<西口委員>

前回と同じく、正副委員長を選出してはどうか。

<大石委員長>

正副委員長を選出してはどうかと意見があったが、そのように取り扱うことに異議はないか。

(異議なし)

<大石委員長>

それでは、委員長である私と平本副委員長に決定する。

(2) 亀岡市防災会議委員の選出について

<大石委員長>

事務局から説明を。

<事務局主査>

防災会議委員の選出については、申合せにより委員長のあて職として確認されている。それを踏まえて協議願いたい。

<大石委員長>

防災会議委員については、申合せのとおり委員長を選出することとしてよいか。

－全員了－

3 その他

[事務局説明 (次回の委員会開催、防災会議の日程など)]

<大石委員長>

今後、委員会運営についてご協力のほどよろしく願います。これにて散会とする。

散会 ～18:08